

本ページでは当院で登録されているがん化学療法レジメン(注射薬を含む治療)について、がん化学療法を受ける患者さんの安全性向上を目的に公開しています。

食道がん レジメン

レジメン名	抗がん剤(一般名)	用量	用法	1コース
DCF(DTX+CDDP+5-FU)	DTX	30mg/m ²	点滴静注 d1、15	28日
	シスプラチン	80mg/m ²	点滴静注 d1	
	5-FU	800mg/m ²	点滴静注 d1-5	
DOC(DTX)	ドセタキセル	70mg/m ²	点滴静注 d1	21日
weekly PTX	パクリタキセル	100mg/m ²	点滴静注 d1、8、15、22、29、36	49日
FLP(5-FU+CDDP+I-LV)	5-FU	700mg/m ²	点滴静注 d1-5	28日
	シスプラチン	20mg/m ²	点滴静注 d1-5	
	レボホリナートカルシウム	40mg/m ²	点滴静注 d1-5	
FP(高用量CDDP)	5-FU	800mg/m ²	点滴静注 d1-5	28日
	シスプラチン	80mg/m ²	点滴静注 d1	
FP(低用量CDDP)	5-FU	800mg/m ²	点滴静注 d1-5	28日
	シスプラチン	20mg/m ²	点滴静注 d1-5	
FP+ペムブロリズマブ (7コース目から5-Fu+ペムブロリズマブの維持療法へ)	5-FU	800mg/m ²	点滴静注 d1-5	21日
	シスプラチン	80mg/m ²	点滴静注 d1	
	ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注 d1	
FP(5-FU+CDDP)+ニボルマブ	シスプラチン	80mg/m ²	点滴静注 d1	28日
	フルオロウラシル	800mg/m ²	点滴静注 d1,2,3,4,5	
	ニボルマブ	480mg/body	点滴静注 d1	
中用量FP+放射線(CDDP分割)	5-FU	400mg/m ²	点滴静注 d1-5、d8-12	35日
	シスプラチン	8mg/m ²	点滴静注 d1-5、d8-12	
	放射線治療		土日・祝日を除く毎日	
FP+RT	5-FU	700mg/m ²	点滴静注 d1-4、d29-32	40日
	シスプラチン	70mg/m ²	点滴静注 d1、29	
	放射線治療		土日・祝日を除く毎日	
ニボルマブ(2週間間隔)	ニボルマブ	240mg/body	点滴静注 d1	14日
ニボルマブ(4週間間隔)	ニボルマブ	480mg/body	点滴静注 d1	28日
ニボルマブ+イピリムマブ	ニボルマブ	360mg/body	点滴静注 d1	42日
	イピリムマブ	1mg/kg	点滴静注 d1	
ニボルマブ(術後補助化学療法)	ニボルマブ	240mg/body(1~8コース目) 480mg/body(9コース目以降)	点滴静注 d1	14日(1~8コース) 28日(9コース目以降)
ペムブロリズマブ(3週間間隔)	キイトルーダ	200mg/body	点滴静注 d1	21日

ペムブロリズマブ (6週間間隔)	キイトルーダ	400mg/body	点滴静注 d1	42日
------------------	--------	------------	---------	-----

2022.7更新